



みんなでできる 地球温暖化防止活動

—森林に親しみ、木製品を使おう—

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人うつくしまネットワーク)

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

文化の機能もあります。

樹木は、太陽からの光エネルギーを利用して光合成をおこない、地球温暖化の原因になつてている大気中の二酸化炭素(CO_2)を有機物として固定し、樹木として成長します。

■福島県林業研究センター

森林と林業のプロフェッショナルが集まる福島県林業研究センター（郡山市）を訪問し、所長の大久保圭二さん、森林環境部長の大槻晃太さんにお話を聆きました。

ナラ（檜）が好きな大久保さんは「多面的な機能を有した森林を育成するための管理技術を研究しています。植林も大切ですが、木を利用する事が林业振興、森林育成に一番必要なことです」と言います。

■みんなでできる地球温暖化防止活動

大槻さんは「大槻の槐は、ケヤキ（櫻）のことです。ですので、私の好きな木はケヤキです」とにこやかに続けます。「50年くらい前を思いだしてください。身の回りにあつたのは、木の製品ばかりでした。お風呂も、食器も、文房具も、家も。できる限り木製品を使用することが、地球温暖化防止に役立ちます。何よりも生活が豊かになります。そして、森や木に親しむことですね。」

■森林の多面的な機能

針葉樹や広葉樹をはじめ、森林の中には様々な生き物が生息していて、土壤の保全や土砂災害を防止め、自然景観を保持しています。キャンプ・ハイキング・自然観察など、保健・レクリエーション・教育・

（連絡先）<http://fukushima-ondankaboushi.org/>